

2015年7月10日

各位

JXホールディングス株式会社

「第46回JX-ENEOS童話賞」の作品募集結果について

当社(東京都千代田区大手町二丁目、社長:内田幸雄)は、「第46回JX-ENEOS童話賞」の作品を募集した結果、13,093編のご応募をいただきましたので、お知らせいたします。

一般の部	10,135編
中学生の部	1,502編
小学生以下の部	1,456編
計	13,093編

JXグループでは、毎年、「心のふれあい」をテーマに一般の方々からオリジナルの創作童話を募集し、「JX-ENEOS童話賞」として優秀作品を表彰しています。

今回ご応募いただいた作品の内訳は、年齢では5歳から102歳と幅広く、地域も国内にとどまらず、カナダ、中国、マレーシア、ニュージーランド、イギリス、アメリカなどの海外在留邦人の方からも広く作品が寄せられました。

選考にあたっては、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)、中井貴恵先生(女優・エッセイスト)、宮西達也先生(絵本作家)、薫くみこ先生(児童文学作家)によって構成されるJX-ENEOS童話賞選考委員会により、厳正かつ慎重な審査が行われます。

選考結果の発表は10月中旬を予定しています。また、各部門の最優秀賞、優秀賞、佳作に入選された作品については、11月下旬に一冊の童話集「童話の花束(その46)」にまとめて発行する予定です。

以上

添付資料：①JX-ENEOS童話賞 作品募集要項概要

②JX-ENEOS童話賞作品集「童話の花束」およびJX-ENEOS童話基金について

(ご参考)

前回(第45回JX-ENEOS 童話賞)の応募総数:11,370編

前々回(第44回JX-ENEOS 童話賞)の応募総数: 8,870編

JX-ENEOS童話賞 作品募集要項概要

1. 主 催 : JXホールディングス株式会社(運営:JX日鉱日石エネルギー株式会社)
2. 後 援 : 全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国市町村教育委員会連合会
全国小学校国語教育研究会、全日本中学校国語教育研究協議会
3. 募集期間 : 2015年3月2日(月)~5月31日(日) ※当日消印有効
4. 募集内容 :
- (1)「心のふれあい」をテーマとした創作童話。作品は未発表の完全にオリジナルな作品に限ります。
- (2)必ずタテ書きでご応募ください。市販の400字原稿用紙またはワープロ原稿(20字×20行)
5枚以内(表紙を除く)でお送りください。
5. 応募資格 : アマチュアに限ります。合作、共作などをご応募いただけません。
6. 応募区分と賞 :
- (1)応募区分 一般の部・中学生の部・小学生以下の部の3部門
- (2)賞
- | | | | |
|-----------|------|----|-------------------|
| ＜一般の部＞ | 最優秀賞 | 1編 | 賞状、賞金100万円、記念品 |
| | 優秀賞 | 2編 | 賞状、賞金 30万円、記念品 |
| | 佳作 | 5編 | 賞状、賞金 10万円、記念品 |
| | 奨励賞 | 5編 | 賞状 |
| ＜中学生の部＞ | 最優秀賞 | 1編 | 賞状、図書カード10万円分、記念品 |
| | 優秀賞 | 2編 | 賞状、図書カード 5万円分、記念品 |
| | 佳作 | 2編 | 賞状、図書カード 3万円分、記念品 |
| | 奨励賞 | 5編 | 賞状 |
| ＜小学生以下の部＞ | 最優秀賞 | 1編 | 賞状、図書カード10万円分、記念品 |
| | 優秀賞 | 2編 | 賞状、図書カード 5万円分、記念品 |
| | 佳作 | 2編 | 賞状、図書カード 3万円分、記念品 |
| | 奨励賞 | 5編 | 賞状 |
- ※未成年者が入選された際の賞金受領については、保護者の同意書が必要となります。
7. 発 表 : 2015年10月中旬予定
最優秀賞、優秀賞、佳作および奨励賞を受賞された方々については、郵便による通知とホームページ上にて発表いたします。なお、落選された方には個別の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
8. 選 考 : 西本鶏介(児童文学者)、立原えりか(童話作家)、角野栄子(童話作家)、中井貴恵(女優・エッセイスト)、宮西達也(絵本作家)、薫くみこ(児童文学作家)、JX-ENEOS童話賞選考委員会

JX-ENEOS童話賞作品集「童話の花束」およびJX-ENEOS童話基金について

1. JXグループは、毎年「心のふれあい」をテーマに一般の方からオリジナルの創作童話を募集し、優秀作品を表彰のうえ、一冊の童話集「童話の花束」として発行しています。
2. この「童話の花束」は、ENEOSのサービスステーションを運営する特約店やLPガスの特約店、JXグループ各社、東京善意銀行などを通じて、全国の教育機関、児童福祉施設および里親家庭などに寄贈されています。
3. また、「童話の花束」は、チャリティー販売を通じて広く一般の方々や、ENEOSのサービスステーションを運営する特約店・LPガスの特約店の皆様にお買い上げいただくほか、JXグループ各社やその役員・従業員も購入し、売上金はすべて「JX-ENEOS童話基金」に組み入れられます。同基金から毎年、社会福祉法人全国社会福祉協議会（以下、全社協）に寄付を行っています。2014年度は、4,990万円を寄付いたしました。
この寄付金は、全社協が設立した「JX-ENEOS奨学助成制度」により、全国の児童福祉施設や里親家庭で暮らす子どもたちが、大学や専門学校などに進学する際の入学支度金の一部として活用されています。2013年度は451名、2014年度は480名の子どもたちが受給しました。
4. なお、「童話の花束」に使用する製紙原料には、JXグループが森林整備に取り組んでいる地域の間伐材が活用されています。間伐などの森林整備により、木々の生育が健全となることから、国内の二酸化炭素吸収量の拡大に貢献しています。JXグループは、「童話の花束」を通じて、国内の森林保全を推進する林野庁の「木づかい運動」を応援しています。

以上